

● 藤原賞

深谷賢治氏(京都大)「位相的場の理論の幾何学的実現とその数学的基礎理論の構築」

● 大阪科学賞

望月拓郎氏(京都大)「調和バンドルと純ツイスターD-加群の研究 加群の研究」

● 日本数学会賞秋季賞

中尾充宏氏(佐世保工業高等専門学校)「精度保証付き数値計算の研究及びその偏微分方程式への応用」

● 建部賢弘特別賞

緒方芳子氏(東京大)「非平衡量子統計力学と作用素環」

米田剛氏(北海道大)「微分方程式に対する実解析的手法」

● 建部賢弘賞奨励賞

佐藤康彦氏(京都大)「 $C^*$ 環の自己同型の研究」

白石大典氏(京都大)「ランダムウォークの交叉に関する研究とその応用」

高田了氏(京都大)「流体力学に現れる基礎方程式の数理解析」

東谷章弘氏(大阪大)「整凸多面体の組合せ論的および代数的研究」

馬昭平氏(名古屋大)「 $K3$  曲面のモジュライ空間の研究」

● 幾何学賞

大鹿健一氏(大阪大)「Bers-Sullivan-Thurston の稠密性予想の解決」

戸田幸伸氏(東京大)「導来圏の安定性条件と Donaldson-Thomas 不変量の研究」

● 解析学賞

隠居良行氏(九州大)「圧縮性粘性流体の平行流の安定性解析」

坂口茂氏(東北大)「拡散方程式の不変等温面と領域の幾何学」

谷口正信氏(早稲田大)「時系列解析における統計的漸近最適推測理論の研究」

● 藤原洋数理科学賞大賞

小澤正直氏(名古屋大)「量子情報理論の数学的基礎付け」

● 藤原洋数理科学賞奨励賞

平岡裕章氏(九州大)「トポロジーと力学系理論の情報通信・生命科学等への応用」

蓮尾一郎氏(東京大)「圏論的代数・余代数の理論による計算機システムの形式的検証」

● 紫綬褒章

大石進一氏(早稲田大)「情報学研究功績」

● アーベル賞

エンドレ・セメレディ氏(ハンガリー科学アカデミー, ニュージャージー州立大)

「離散数学と理論計算機科学への本質的な貢献に対して、その加法的整数論とエルゴード理論への深遠且つ恒久的な影響を認めて」

●文部科学大臣表彰若手科学者賞

市野篤史氏(京都大)「保型表現とその周期の研究」、  
太田慎一氏(京都大)「距離空間上の幾何解析の研究」、  
高橋篤史氏(大阪大)「特異点理論におけるミラー対称性の研究」、  
宮本安人氏(東京工業大)「反応拡散方程式系の安定定常パターンの研究」

●文部科学大臣表彰科学技術賞

西浦廉政氏(東北大)「散逸系における強い相互作用と大変形ダイナミクスの研究」

●日本学術振興会賞

熊谷隆氏(京都大)「複雑な系の上の解析学と確率過程論の展開」

●ウルフ賞

Michael Aschbacher(カリフォルニア工科大)「有限群の分類における業績に対して」、

Luis Caffarelli(テキサス大オースティン校)「偏微分方程式における業績に対して」

●クラフォード賞

Jean Bourgain(プリンストン高等研究所), Terence Tao(カリフォルニア大ロサンゼルス校)「調和解析, 偏微分方程式, エルゴード理論, 数論, 組合せ論, 関数解析, 理論計算機科学における彼らの華麗で画期的な業績に対して」

●日本学術振興会育志賞

権業善範氏(東京大学大学院数理科学研究科博士課程)「極小モデルとアバンダンス」